

平成28年度愛顔感動ものがたり発信事業 エピソード部門入賞作品一覧

【入賞 20作品】

賞名	タイトル	氏名	性別	年齢	都道府県名 (学校名)	概要
知事賞	卵かけご飯の愛顔	矢代 稔	男	61	神奈川県	病気の子どもの愛顔を取り戻すことが出来た祖母から教わった卵かけご飯。
特別賞	あの夏の花火	丸山 かおり	女	45	大阪府	父子家庭で育った私と父との花火にまつわる思い出。
優秀賞	君がいたから	^{トキタ} ^{アツシ} 嶋田 敦	男	49	千葉県	若くして病気で亡くなった妻と辛い自分をささえた小さい愛娘の愛顔。
優秀賞	偶然	^{ナツメ} ^{ヒロモ} 夏目 裕大	男	17	福島県 (双葉高校)	東日本大震災で被災し、離ればなれになった幼いころからの女友達との偶然の再会。
優秀賞	私の「小公女」	長田 あいゆ	女	77	福岡県	友達もいない孤独で貧しい私が自分の本を手にする事ができた喜び。
入選	辛い時は空を見る	川田 真美	女	53	愛媛県	幼いころから、辛い時、私の心をいつも勇気づけてくれる母親のポジティブな考え方。
入選	山仲間の笑顔	^{イヌイ} 乾 泰信	男	69	大阪府	病気を抱える山仲間が登山後に見せた笑顔と涙。
入選	ふるさと	^{ヤマサキ} ^{ウタ} 山崎 詩	女	16	愛媛県 (大洲高)	小学校の時、教頭先生から贈ってもらった素敵な歌とそれにまつわる思い出。
入選	父のプレゼント	山下 さやか	女	35	福井県	亡くなった父の農作業着からこぼれた種から咲いたひまわりの花は、天国の父から母へのプレゼント。
入選	お花ばあちゃんと花っこたち	^{カンノウジ} 感王寺 美智子	女	55	宮城県	中学校の敷地に建つ仮設住宅で花を育てるおばあさんと中学生との触れ合い。
佳作	ツルツル路面	^{カマダ} 鎌田 誠	男	68	北海道	冬の札幌の凍った横断歩道でころんだおばあさんとその場に次々駆けつけた人々の優しさ。
佳作	私が耳になる	湯浅 均	男	67	大阪府	若い頃難聴になった私をいつも励ましてくれる家族の温かさ。
佳作	覚えていてくれた	古賀 厚子	女	58	福岡県	介護や子育てを卒業した夫婦と互いに思いやる愛情の深さ。
佳作	ぼくらのお母さん	長友 和久	男	34	熊本県	冷血オバサンと言われた先生の卒業式の最後のホームルームでの涙と愛顔。
佳作	膵臓癌	藤原 利貞	男	65	ブラジル	日本で膵臓癌の手術をした私を温かく迎え、支えてくれるブラジル農場の従業員達。
佳作	おばあさんの手	藤村 ^{モモハ} 桃葉	女	16	愛媛県 (今治西高)	老人ホーム訪問体験で出会った過度の記憶障害のおばあさんとの会話と手のぬくもり。
佳作	「十分間のゆとり」	宮崎 まはる	女	18	愛媛県 (松山商業高)	通学途中、外れた自転車のチェーンを直してくれた女性の心のゆとりと優しさ。
佳作	音楽で人と人が「繋がる」とき	竹下 ^{ヒナ} 陽菜	女	15	愛媛県 (松山西中等) (中学生)	病気を抱えながら吹奏楽部を続ける私に希望をくれた音楽との関わり。
佳作	弟が教えてくれたこと	^{マサザワ} ^{フウカ} 升澤 風香	女	15	愛媛県 (松山北高)	弟の病気を通して知った家族一人一人の大切さ、支え合うことの大切さ。
佳作	今でも大切な人	^{オクサコ} ^{アカリ} 奥迫 明梨	女	16	愛媛県 (今治西高)	どんな人にも親切な人になろうと思わせてくれた亡くなった祖父との思い出。